



# かみさと 議会 だより

- ◇12月定例会の審議状況 ……P 2
- ◇12月定例会一般質問に9人…P 5
- ◇研修会レポート等 ……P14
- ◇委員会レポート等 ……P15
- ◇3月定例会会期日程等 ……P16



## 【フォークソング愛好会】

毎週土曜日の9：30～12：00に賀美公民館で活動中。  
 10年前から活動を開始し、現在10人で「仲良く楽しく」をスローガンに、カバー曲を中心に色々な楽器に挑戦しながら楽しく活動しています。毎年2月にある公民館定期利用団体合同発表会やふれあいサロンで発表を行っています。

玉野朝夫氏  
 大貫辰男氏  
 木村裕一氏  
 松村敏之氏  
 竹内広幸氏(代表)  
 左から



## 【スペイン語クラブ(代表：坂西 ロレナ氏)】

毎週月曜日の10：00～12：00に賀美公民館で活動中。  
 25年前から活動を開始し、現在6人で楽しくスペイン語を勉強しています。クラブ内で個人の出来事をスペイン語により発表したり、テキストを使って学んでいます。また、皆で南米のレストランで食事したり、クリスマスパーティーをしたり、音楽鑑賞会に行ったりして、外国語に触れています。

# 第7回 12月 定例会

12月4日~12日

## 一般会計補正予算【住民税非課税世帯等給付金事業（第2回）等】を可決



第7回12月定例会は12月4日に開会され、議員9名の一般質問と町長提出議案17件、意見書等4件を審議して12日に閉会しました。

### ◆ 条 例 ◆

**要旨** 上里町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用に関する条例の一部を改正する条例

**要旨** マイナンバー法並びに健康保険法等の一部改正に伴い、マイナンバーの独自利用を行う規定の追加及び文言の改正を行うものです。

**要旨** 上里町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例

**要旨** 上里町長及び副町長の給与等に関する条例及び上里町教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例

**要旨** 上里町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

**要旨** 人事院勧告及び埼玉県人事委員会勧告を踏まえ、職

員給与及び期末手当並びに勤め手当の改定を行うとともに、上里町長、副町長、教育委員会教育長及び議会の議員の期末手当の改定を行うものです。

**要旨** 上里町税条例の一部を改正する条例

**要旨** 森林環境税の令和6年1月1日の創設施行に伴い、賦課徴収に関する規定等の整備を行うものです。

**要旨** 上里町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

**要旨** 「特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準」において、改正された法律の引用箇所を改める改正を行うものです。

**要旨** 上里町重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部を改正する条例

**要旨** 重度心身障害者医療費における住所地特例の取扱いを変更するため、また重度心身障害者医療費と他福祉医療費との重複支給を避ける規定を設ける改正を行うものです。

**要旨** 上里町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

**要旨** 出産予定又は出産被保険者に係る所得割額及び均等割額の産前産後期間相当分の免除並びに県内の保険税率統一に向けての段階的に県の示す標準税率に合わせるための税率改正を行うものです。

**要旨** 上里町農業集落排水事業に地方公営企業法の全部を適用することに伴う関係条例の整理等に関する条例

**要旨** 事業の財務情報を把握して適切な経営を行うため、令和6年度から地方公営企業法の全部適用を行い公営企業会計に移行することに伴い、関係条例11本について改正を行うものです。

### ◆ その他 ◆

**要旨** 上里町公の施設の指定管理者の指定

**要旨** 令和6年3月末で指定期間満了を迎える上里町総合文化センターの指定管理者による管理を実施するため、指定管理者を指定するものです。

### ◆ 令和5年度補正予算 ◆

**要旨** 上里町一般会計補正予算（第5号）

**概要** 歳入歳出それぞれ1億1639万3千円を追加し、予算総額を歳入歳出それぞれ113億9058万6千円とするものです。主な歳出の補正内容は次のとおりです。  
・子どものための教育・保育給付事業 2819万5千円

### ・(一)ども医療費支給事業

1828万5千円

上里町一般会計補正予算(第6号)

**概要** 歳入歳出それぞれ2億9817万3千円を追加し、

予算総額を歳入歳出それぞれ

116億8875万9千円とする

正内容は次のとおりです。

・住民税非課税世帯等給付金事業(第2回)

2億3921万5千円

・物価高騰対策支援事業

2488万2千円

・水道経営健全化事業

3407万6千円

上里町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

**概要** 主な歳出の補正内容は

次のとおりです。

・一般被保険者療養給付費

1億4441万5千円

・一般被保険者高額療養費

6336万5千円

上里町介護保険特別会計補正予算(第2号)

**概要** 主な歳出の補正内容は

次のとおりです。

・介護予防・生活支援サービス事業 1491万9千円

上里町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

**概要** 主な歳出の補正内容は

次のとおりです。

・一般管理費

101万9千円

上里町下水道事業会計補正予算(第2号)

**概要** 人事異動等に伴う給与

改定により、職員給与費に不足が生じるため697千円増額補正を行うものです。

上里町水道事業会計補正予算(第1号)

**概要** 物価高騰対策の町独自支援事業で水道料金の一部減免事業に伴う補正を行うものです。

## ◆ 陳情 ◆

「建築物石綿含有建材事前調査・除去費用の国民への周知と国民負担軽減措置を求める国への意見書」陳情書

**要旨** 国によるアスベストの

健康被害、アスベスト関連法

改正の周知徹底及び国の「住

宅・建築物アスベスト改修事

業」について、調査・除去費

用の助成(補助)制度を求め

ることを要請するものです。

(建設埼玉本庄児玉地区本部)

**委員会採決** 採択

現在、問題視されているのが、平成18年9月1日のアス

ベスト全面禁止以前に建てら

れた既存の民間住宅の解体・

改修工事であります。国は規

制の強化を打ち出しています

が、周知や補助内容は極めて

不十分となっているため、要

請は必要と考えます。

**要旨** 庁舎管理規則の厳守、

庁舎内で無許可での政党機関

紙の営業・勧誘行為の禁止又

は自粛、執務室内に立ち入っ

切な対応を行政に求めること

を要請するものです。(庁舎

内での政党機関紙勧誘行為の

自粛を求める埼玉の会)

**委員会採決** 継続審査

現状は、執務室内での配

達・集金等は禁止しています

が、庁舎内の政治的中立性へ

の疑義を生じさせない為の配

慮はすべきです。また、自宅

等で集金などをするように関

係者に働きかける必要もある

と思います。まずは、許可を

受ける等の上里町庁舎管理規

則の遵守という基本的な努力

をすべきです。

## ◆ 意見書 ◆

**要旨** 3件の意見書を国へ提出することについて審議したものです。

美里町の埼玉県議会議員選挙区を北第3区から北第2区に戻すことに関する意見書(案)

建築物石綿含有建材事前調査・除去費用の国民への周知と国民負担軽減措置を求める国への意見書(案)

オスプレイ墜落事故の原因究明と飛行停止と撤去

を求める意見書(案)

## ◆ その他 ◆

イスラエル軍とハマスによる戦闘の停止を求める決議(案)

**要旨** 上里町議会としての意

思を表明するものです。(詳

細は4ページ)

## 用語 請願・陳情

国や県、町などの行政に関するご意見やご要望をどなたでも文書で町議会に提出することができます。

「請願」は議員の紹介のあるもので、所管の委員会に付託して審査されます。提案者は審査において意見を述べることもできます。

本会議で採択された場合は、町長や関係行政庁に実行を求めることができます。

「陳情」は議員の紹介のないもので、内容が請願に適合するものは、請願と同様に取り扱われます。

# 上里町議会は、以下の決議により意思を表明いたします。

## イスラエル軍とハマスによる戦闘の停止を求める決議

10月7日のハマスによるイスラエル攻撃から始まった戦闘は激化し、人道危機が極限状況に達している。一刻も早く子ども達を含む市民の大量虐殺を止め、これ以上の惨禍を回避することが急務である。

ハマスによるイスラエル攻撃は、民間人を無差別に殺傷する明白な国際法違反であり強く非難されなければならない。一方、イスラエルの「自衛権」を盾にしたガザ地域ハマスへの攻撃は、一般市民を多数巻き込み、11月22日の国連安全保障理事会において、国連女性機関(UNウィメン)のバハウス理事長は「ガザの1万4,000人を超える犠牲者の67%は女性と子どもだ」と指摘している。

上里町は「核兵器のない平和で健康的な都市づくり宣言」の理念に基づき、無辜(むこ)<sup>(注1)</sup>の市民がこれ以上戦火にさらされる事態を許すことはできない。一刻も早い停戦と迅速な人道支援を行うよう強く要請する。

以上、決議する。

令和5年12月12日

埼玉県児玉郡上里町議会

注1：無辜(むこ)…罪がないこと

## 第7回12月定例会 議案に対する各議員の賛否

議案	議員名													結果	
	石井慎也	伊藤覚	金子義則	戸矢隆光	高橋勝利	飯塚賢治	猪岡壽	齊藤崇	植原育雄	高橋正行	新井實	沓澤幸子	高橋仁		黛浩之
上里町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
上里町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
上里町長及び副町長の給与等に関する条例及び上里町教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
上里町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
上里町税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
上里町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
上里町重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
上里町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	可決
上里町農業集落排水事業に地方公営企業法の全部を適用することに伴う関係条例の整理等に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
上里町公の施設の指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和5年度	上里町一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	上里町一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	上里町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	上里町介護保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	上里町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	上里町下水道事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
上里町水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
「建築物石綿含有建材事前調査・除去費用の国民への周知と国民負担軽減措置を求める国への意見書」陳情書(委員会審査結果：採択)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
政党機関紙の庁舎内勧誘行為の自粛を求める陳情(委員会審査結果：継続審査)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	継続審査
美里町の埼玉県議会議員選挙区を北第3区から北第2区に戻すことに関する意見書(案)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
建築物石綿含有建材事前調査・除去費用の国民への周知と国民負担軽減措置を求める国への意見書(案)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
オスプレイ墜落事故の原因究明と飛行停止と撤去を求める意見書(案)	○	○	○	○	○	×	×	×	○	×	×	○	×	○	可決
イスラエル軍とハマスによる戦闘の停止を求める決議(案)	○	○	○	○	×	×	○	×	○	×	×	○	×	○	可決

※議長は議事進行を行うため、可否同数の場合のみ表決に参加します。

(○賛成 ×反対)



## 沓澤 幸子

## 問 子ども達に不安を与え訓練は中止を

答 万全の体制を整えておくことが重要

質問 1  
平和事業

**問** 神保原小学校で「国民保護法」に基づく弾道ミサイルを想定した避難訓練を受け入れることは、ミサイル飛来を認めることか。子ども達に不安を与える訓練は中止を。

**答** 戦争を未然に防ぐことは重要だが、万全の体制を整えておくことが重要。今後は学校に限らず適時適切に実施したい。

**教育長** Jアラートを放送では流さず不安を与えない様にする。不安を訴える子にはスクールカウンセラー等に対応したい。

**問** 自衛隊への名簿を、紙媒体の提供に変更した理由と今後の意向は。国は、提供要請は出来るが義務規定ではない。せて申請による名簿抽出の除外対策を求めたい。

**答** 防衛省、総務省の通知は、紙媒体での提供が認められている。閲覧も紙媒体も変わらないので踏襲する。除外申請は精査し検討する。

質問 2  
物価高騰対策

**問** 物価高騰等で住民生活は大変である。交付金で子育て支援はもとより各家庭に広く行きわたる支援策を、基金も繰入れ手厚く実施を。

**答** 全町民に支援が行き届く効果的な支援策実施に努めた

**問** 県が子ども医療費助成を来年度から拡充するので、町負担軽減を活かし学校給食の無料化を。

**答** 完全無償化は見送りたい。ただし臨時支援は実施したい。第9弾の町独自支援策の対象としても検討。来年度に向けて新しい子育てメニューを検討中である。

質問 3  
学校の課題

**問** 上里中学校のプール授業を民間利用に変えたメリット・デメリットは。来年度の小中のプール授業について保護者・生徒の意見、財政面・教育面を含めた議論が必要では。

**答** 教育長 民間スポーツ施設と学校のスケジュール調整に時間が掛かる。来年は、長幡・賀美小で調整中。民間委託は経費の課題が大きい。

**問** 学校の女子トイレへの生理用品設置後の現状と課題は。

**答** 教育長 保健室に来る子が減少し、心配や悩み事を把握する機会の減少を養護教諭が懸念している。アンケートを検討し、よりよい設置方法を考える。

**問** 学校トイレは、定期的な業者清掃が必要。また、洋式トイレの状況は。

**答** 教育長 汚れを把握し業者委託も視野に検討する。学校全体の大便器391基のうち洋式223基57%であり、学校施設のスタンダードとして整備を検討したい。

質問 4  
地球温暖化対策

**問** 公共施設の太陽光発電量の目標量と達成年度を決めた計画が必要では。

**答** 再生可能エネルギー発電量の目標設定はないが、公共施設改修時には積極的に設置を進めたい。

**問** 太陽光発電設備及び蓄電池等の補助制度を実現し、既存住宅への設置促進を。

**答** 一般住宅への太陽光発電等は、環境配慮、光熱費節約、災害対策など利点があり補助制度も検討している。

**問** 商工業活性化補助金(住宅リフォーム助成制度)は、予算枠と補助上限額引き上げ、一世帯一回を何年経過で再利用できる様な改善を。

**答** 町内業者による20万円以上の改修工事に、工事額の10%、上限5万円を商品券で補助する制度で、1棟につき1回の利用だが、大きな経済効果をもたらす事業である。制度拡充に向け調査研究を進めたい。



# 伊藤 覚

## 問 旧中山道の丁字路への信号機の設置について

### 答 推進中事業の進捗状況を踏まえて調整する

**質問 1** 県道勅使河原本庄線（旧中山道）沿線の交通安全対策について

**問** この1年間で旧中山道の人身、物損事故は以前より増えているように感じるが、その事故件数は比較できるのか。また、事故多発場所を把握しているのか。

**答** 開通後の人身事故は勅使河原北交差点で1件、物件事故は勅使河原北交差点と神保原北交差点において2件ずつ発生している。開通後の新しい道路形態になったことによる合流地点での事故件数は増えており、警察と協議し改めて交通安全及び円滑な交通について検証に取り組みたい。

**問** 小中学生が利用する、町道中原・金久保線及び、町道四ツ谷・金久保線と、旧中山道との丁字路交差点に信号機を設置できないか。

**答** 信号機の有効性は十分理解しているが、沿線住民の皆様のご協力や莫大な事業費が

必要となる。現在、推進中の事業の進捗状況を踏まえながら調整する。



四ツ谷・金久保線丁字路

**問** 前回、私が行った旧中山道の交通安全対策の質問後に町が行った対応、及び対策は。

**答** 埼玉県と横断歩道の箇所路面表示等を施工するなど事故防止対策について協議を行っている。

**質問 2** 災害発生時における行動や対応の学習方法について

**問** 町職員や、各種団体の防災教育の現場において、どのような研修を行っているのか。

**答** 避難所運営ゲーム（避難所HUG体験）を行っている。

避難所HUG体験：避難所で起こる様々な出来事の模擬体験

**問** 災害から生き抜く力、すなわち防災知識を少人数で楽しく遊べて学べて効果抜群な防災カードゲームで学ぶことも重要と考えられるが。

**答** 今後は、まだ実施していない地域や団体に対し、避難所開設体験や避難所運営ゲームなども活用し、楽しみながら防災を考える研修や講習を行うことで、防災についての意識を持っていただき、自助・共助の取組を促進し、町の防災力強化に努めたい。

**問** 小・中学校でも子どもたちになじみがあるカードゲームを活用した防災教育を行っているとはいかがが。

**答** カードゲームを活用することで、子どもたちは興味関心を抱くと考えられるので、それを活用した防災教育については、学校からの意見を聞き検討したい。

**質問 3** 上里町子育て世帯応援 出産祝い品について

**問** 現在の上里町子育て世帯

応援出産祝い品の選択肢の1つとして、赤ちゃん用の防災セットを追加してみたい。

**答** 町の備蓄品の研究をするとともに、出産祝い品としての防災セットの具体的な品目の選定調査も行いながら、他の選択肢も含め、前向きに検討していきたい。

**問** 町が防災倉庫に備蓄しているものだけでは、全ての赤ちゃんに行き届かない場合があるのでは。

**答** 現在、避難所用に備蓄している物品の中で、乳幼児用であるものは紙おむつだけの状況となっており、その準備は必須である。

**問** 赤ちゃん用の防災セットが祝い品で選べれば、災害時の公助ではなく、自助に対する意識も向上すると思うが。

**答** 議員御提案のとおり赤ちゃん用の防災セットを出産祝い品の4つ目の選択肢に加えることで、保護者の防災意識、自助意識の向上につながるのではないかと考えている。



## 金子 義則

## 問 複合施設の膨れ上がる予算について

答 事業費については調整中の為お示しできない

1 複合施設の当初予算と今後の予算について

問 令和3年度の総建設費を10億4700万円程度で予定していたが、現実には2年遅れている。遅れる事により予算の増大が懸念されるが、どのくらい増えるのか。

答 概算事業費については、令和3年度と令和5年度を比較すると、建設資材が約22%、労務費が9%上昇していることやゼロカーボンシティ宣言に伴う認証取得により建設費が12%程度増額するなど概算事業費を上回る事が予想される。

事業費の額については現在調整中のためお示しできない。

2 子ども子育て支援について

問 隣接する町の小中学校給食費無償化はほとんど進んでいるが、何故上里町は無償化が出来ないのか。6年前に公約に掲げていたはずだが、実行されていない。子ども子育て日本一と言いつけているが今後どうするのか

答 給食費の完全無償化は、公約ではあるが、町の財政状況や県内の先進自治体の動向を参考にしながら熟慮を重ねた結果、本格的な完全無償化は見送りたい。

今年度、町では第8弾の町独自支援策として9月から12月までの給食費4か月分の全額補助を実施した。

第9弾の町独自支援策も実施に向けて、現在、事業内容の検討を進めている。給食費無償化事業もすでに検討対象として協議を進めている。



複合施設完成予想図

3 上里町内中学校における学力の現状と課題について



問 学力の到達度スピードについては各人それぞれである。しかし、受験がある中学生からテストの回数が増え、結果が悪く勉強がわからないと言っている生徒が現れる。

運動部の部活などを一生懸命頑張つて疲れてしまい勉強までたどり着けない生徒や経済的な理由などで進学塾に通えない生徒など様々である。せめて基本となる学習を学校の授業で定着させてほしいが、教育委員会として学力向上の為の特別な対応をしているのか。

答 教育長 基礎学力を図る

方法として、全国学力・学習状況調査や埼玉県学力・学習状況調査があり、それらの結果では上里町中学生の正答率は埼玉県平均を下回っている。今後の学力を向上させる為の指導として、学級の生徒を2つの教室に分けて指導する少人数指導や2人の教員が役割を決めて指導に当たるティーム・ティーチングを効果的に取り組み、1人1人の学力を伸ばすためのきめ細やかな指導を実施する。

部活動優先になっている実態については、現在朝練は実施せず平日は1日、土日はどちらか1日を休養日としている。部活動と勉学の両立が出来るように指導していく。

今後は誰一人取り残すことのない教育を目指す。





## 石井 慎也

## 問 町長の目指す子育て日本一とは

## 答 子育て支援が手厚い町

## 質問 1

ふるさと納税について

**問** ふるさと納税は寄附額により税収が変わる不安定な財源なのでその使い方を良く考え、ふるさと納税が無ければ出来ない事業や町の事業計画を早めることにふるさと納税の活用を行ってはどうか。

**答** ふるさと納税は安定した財源として見込めない事から、寄附をして頂いた方々の希望する用途に応じた既存の事業に充当しており、ふるさと納税のみを財源とした特定の事業を実施することは困難である。

今後予定している町の各種事業を前倒しで実施することについては、これまでのふるさと納税の実績や今後の見込み、寄附をして頂いた方々の希望する用途の傾向等を踏まえ検討してみたい。

**問** 少額でもよいのでふるさと納税のおかげで上里町に新しい物が導入出来れば、町全

体でふるさと納税をもっと盛り上げていくこととなるのではないか。

**答** 小規模であってもふるさと納税を活用しましたと、寄附金を頂いた方々にご報告できるようにすることで、魅力が増し、金額を増やそうか、上里町に寄附しようかとなるのではないかと考える。そういった動機づけになるように事業化も新しい事業についても検討していきたい。

## 質問 2

子育て日本一について

**問** 上里っ子ジャンプ教室が行われているのは七本小学校と上里東小学校のみで、他の小学校では行われておらず不公平ではないか。

**答** 教育長 上里っ子ジャンプ教室の開始時間が夕方の方の3時45分からであることや、小学校の算数を指導した経験がないなどの理由から学習支援が集まらないのが実情である。

**問** 学習指導員の報償金額を

上げて募集をかけることは出来ないのか。

**答** 教育長 会計年度任用職員に準ずるということで、1回の支援で1500円と決められている。

**問** 上里中学校で17部、上里北中学校で13部の部活動があるが、通う中学校により入れる部活動の数に差があるのは不平等ではないか。

**答** 教育長 生徒や教員の数、部活動指導者等の配置状況を踏まえ、適正な数の運動部・文化部を設置することから、部活動数が異なっている。

新たな部活動を設置することは教職員の人数や学校の生徒数の減少により厳しい現状である。

通っている学校の部活動の人数が競技人数に達しない場合は近隣の中学校と合同チームを組み、練習を行い、大会に参加することが可能となっている。

**問** 町長の目指す子育て日本一はどこを目指しての発言な

のか。

**答** 最終的には将来を担う子供を増やすことが目的とはなるが、子育て支援が手厚い町として、住んでみたい、住んでよかったと思って頂くことを目標に取り組んでいく。

**問** 出生率はどの辺りまで上げていきたいと考えているのか。

**答** 令和2年に上里町で1.37という合計特殊出生率の数字があるので、そこを目標にしていきたい。

**問** 町長にとって子育て支援が手厚いと思うライバルの市町村は。

**答** 流山市が大きな子育て支援をやっているので目標にしていきたい。



長幡児童館 (にむぎっちクラブ)





## 戸矢 隆光

**問** 先進地を視察し意見交換が必要だったのでは

**答** 移転事例をネット上でも収集し研究した

**1** 駅北まちづくり事業  
質問について

**問** 町が用地買収を進めてい

た中、学園から資材の高騰や資金面での問題があり中止をしたい旨の文書が来たとのことであるが、少子高齢化社会、大学の定員割れが続く中、新しく高校誘致をしている先進地を視察し、意見の交換が必要だったのでは。

**答** 高校誘致より教育機関を誘致しようという考えがあり、いろいろな自治体における移転に関する事例などの情報をネット上でも収集し研究した。

**問** 周辺道路の整備についてや詳しい資金面の話がされなかつたことは残念に思うが、全協等の話の中で、議員が十分理解していたという捉え方をしているのか。

**答** 議会でも議論がされたことは承知している。

**問** 昨年の3月に白紙の文書が来ていた時に、なぜ一度立ち止まらなかったのか。

**答** 学園側の考え方を尊重し、その意向は意向として受け入れ、町の立ち位置で検討したということである。

**問** 白紙というのは前に進めるといふことではなく、ストップするほうだと思うが。

**答** 白紙の文書が来ていたのは事実であるが、令和4年3月にまちづくり基本計画において大型商業施設活用方針を幅広く検討している中で、高校誘致ありきになってしまふと幅を狭めてしまふ恐れがあるので一旦保留としたが、学園からは移転意向があるとの話を受けていたため交渉を継続した。

**問** 公共性を保つということ、は、学園だけでなくいろいろな学校にも働きかけて、もう一度スタートラインにつくということと解釈をしていた。

**答** 高校ありきではないとの話をしていて、2021年1月号の広報の中で高等学校の移転についてしっかり道筋をつけていきたいとあるが。

**答** 教育機関の誘致は町の悲願でもあり、その方針や計画づくりはしっかり町としてやってきた。

**問** 令和4年度に実施した2千何百万円の測量業務についても、立ち止まって見る必要があったのではないか。

2000万円あれば公約の給食費の無償化などいろいろな事業が実施できたのではないか。

**答** 立ち止まるということが何を意味するのかわからない。この町づくりを前に進める一つの手法として、教育機関の誘致を計画し、用地を測量して内容を精査し、土地の内容や瑕疵の有無を調査するのはあり得る進め方と捉えている。

**問** 土地を購入するときに最初から測量する人はいない。

**答** 上里町は国土調査がされており、その登記簿によって交渉がされるのではないかと。相互の了解を得てから測量に入っていくのではないかと。

大型商業跡地についても国土調査がされているので面積も登記簿と比較してあまり差はないと思っているので、令和4年度に実施した2千何百万円の測量業務は必要なかったと思う。

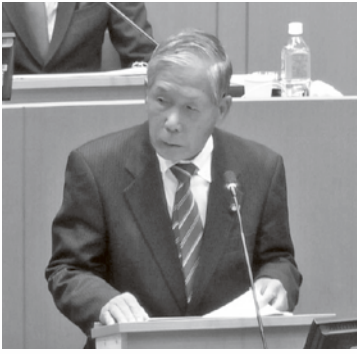
そのような意味で立ち止まったほうが良かったと思うが。

**答** 建物もあり大きな物件を調査するという意味でも慎重に調査に入った。

**問** 先日全協で神保原駅の橋上化について3案あるとの話をされたが、事例や先進地視察などを実施して決めていくのが良いのでは。

**答** 今後、様々な事業を進めていく中で、先進地の事例や将来計画としてどのようなことが想定されるかなどを議会に諮りながら一緒に研究していきたい。

※その他にも基金の創設、複合施設についても質問した。



# 高橋 勝利

## 問 三館複合施設建設発案者は山下町長なのか

答 町長就任以前より検討を開始していた

### 質問 1 三館複合施設建設について

問 今日までの経緯について。

答 保健センター等複合施設の建設については、地域が元気になる、まちなか健康福祉の実現をコンセプトに、令和7年度早期の供用開始に向けて事業を進めている。また、これまでの経緯については、保健センター等複合施設建設に関わる内容は、令和4年度の9月議会、12月議会、3月議会及び令和5年度の9月議会における全員協議会の場において説明した。

問 複合施設建設は山下町長の発案なのか。

答 私が町長になる以前より検討を開始していたものである。具体的には平成29年度に上里町健康増進センター検討ワーキンググループを発足させ、複合施設建設の可能性等について協議を開始した。また、令和元年度には、上里町公共施設再配置・維持保全計

画を策定し、施設機能の集約化や財政負担の軽減等の観点から複合化の方針を決定した。

問 町の財政・人口減少について。

答 本町においても人口減少と少子高齢化に直面しており、これにより経済規模の縮小や地域社会の基盤維持が困難になると考えられる。持続可能な行政運営を行う為にも各種施策の取り組みを通じて人口減少の動きに歯止めをかけるとともに、国や県の補助金を活用することで新たな財源の確保に努め、町の財政負担を考慮しながら引き続き取り組みを進めていきたいと考えている。

### 質問 2 埼玉県公立高校入試改善案を公表したことに

問 令和4年度入試改善検討会議の第16次報告の提言について。

答 教育長 埼玉県公立高等学校入学選抜は、中学校長

から提出された調査書・選抜のための学力検査の成績等を資料とし、各高等学校、学科等の特色に配慮し、その教育を受ける能力、適性等を判定して行うとされている。また、受験する高校により面接や実技検査を実施し、学力検査、調査書、面接、実技検査の結果を基に、県公立高校の入学における各高等学校の選抜基準に照らし合わせ、総合的に判断する。

調査書作成にあたっては、各学校に調査書作成委員会が設置され、記載内容については統一している。また、地域で活躍したことやボランティア活動を記載するところもある。

### 質問 3 駅北まちづくりについて

問 古民家復活再生について前向きな町の支援ができるのか。

答 町の支援策としては、町の産業及び活性化を図ることを目的とした企業支援として家賃補助、改修費補助等の制度や商工会と連携した個別相談指導等も行っている。空き店舗については様々な活用が考えられるが、空き店舗オーナーと出店を考えている事業者とのマッチング事業を検討していく。検討に向けて、まずは空き店舗のオーナーに取組内容を理解してもらい、モデル事業としてのご協力をお願いしたい。



受験生



地元商店



# 一般質問



## 飯塚 賢治

### 問 「音声コード」の利用促進を

答 先行して導入できる分野はないか検討する

1 下水道終末処理跡地の有効利用について

問 国交省では、広域的な防災拠点機能を持つ道の駅について、重点的な支援をしている。関東甲信ブロックで防災道の駅は千葉、茨城、栃木、群馬、長野、山梨にあり埼玉にはない。上里町のこの場所では防災道の駅として考えるならば、大変有効利用が図られるのではないか。

答 現在、基本的には産業振興、地域福祉、防災機能を柱に、道の駅を含めた土地有効活用の検討を順調に進めている。本年8月に上里町公有地活用・道の駅構想庁内検討委員会を設置した。

当初、埼玉県にない防災道の駅という広域的な防災拠点の位置づけは既に桶川市が整備実施計画を進めているため難しいが、地域住民や近隣市町の災害時の応援体制構築のため、防災機能を備えた道の駅として構想したい。

問 道の駅設置は、トイレがあり、24時間オープンし、駐車スペースが十分にあり、情報提供機能があれば登録できる。商店街から遠い地域のスーパーマーケット代わりとなり、農業特産物提供の場としての販売所の設置について伺う。

答 本庄道路ができることによる課題である日常的に買い物ができる場所がほしいという声に対して道の駅を考えている。基本的コンセプトとして農産物直売所は必須で、農産物や特産品の地域資源を最大限に発揮し、ブランドとして活用することで町のイメージを高め、高齢生産者が出品しやすく、憩いと安らぎを提供できる道の駅を目指し、今後検討していきたい。

2 子どもインフルエンザ対策について

問 インフルエンザで学級・学年閉鎖が11件行われている。これは異例である。埼玉県で

は11月1日のインフルエンザ流行警報は統計上、最も早い発令である。今シーズンの流行拡大を危惧するが、予防対策を徹底願いたい。

答 教育長 学校では、インフルエンザ対策のため手洗いやうがい、咳エチケット、湿度の保持、十分な休養、バランスの良い食事などを指導し、実践している。集団で活動しているため、定期的な換気をするよう指導している。今後、も拡大防止のために、学校における感染症対策を徹底できるように指導していく。

問 埼玉県では子どもの任意のインフルエンザ予防接種の助成制度を設けている自治体が増えてきている。子ども達を重症化させないためにも助成できないか伺う。

答 県内の約3割の市町村が子どもに対するインフルエンザワクチン接種費用の助成を行っている。任意接種であるが、接種に対する需要が高いと思われるため、今後県内の

3 視覚障がい者のための「音声コード」の利用促進について

問 視覚障がいのある方は必ずしも点字を読めるわけではなく、多くの方は音声や拡大文字によって情報を得ている。「音声コード」は、紙媒体に掲載された印刷情報をデジタル情報に変える二次元のバーコードである。この中に文字情報が記載される。公的通知文書に音声コードを張りつけることをご判断いただけないか。

答 音声コードの導入については、財政面や国・県・近隣市町の状況を踏まえ、調査研究していく。年度内に各課と先行して導入できる分野はないか検討する。





# 齊藤 崇

## 問 子育て日本一を掲げているが独自の事業は

### 答 こむぎっち子育て10のサポート

#### 1 質問 出産・子育てについて

**問** 平成27年当時、私の質問で平成27年度から5年間（令和元年度）で合計特殊出生率を1.25まで引き上げる幅広い施策を打ち出したとの答弁をもらったが、その取り組みと成果はどうであったのか。

**答** 総合戦略の中で「若い世代の結婚・出産・子育ての希望を叶える」を掲げ、基本的方向として「出会いと結婚の支援」「妊娠と出産の支援」「子育てしやすい環境の整備」「未来を担う子どもたちへの支援」の4つを柱として取組んできた。しかし、指摘の通り数値目標である合計特殊出生率の向上には至っていない。前述の事業を検証しながら目標に向けて取り組んでいくことで成果につながると考える。

今後は思い切った施策の実施について検討し、合計特殊出生率の向上を目指す。

#### 問 子育て支援「子育て日本

一」を就任以来唱えているが、町長が今まで取組んできた事業は他の多くの自治体で首長が発言し取り組んでいる。

昨年10月末、議会と町民による意見交換会でも「町長は子育て日本一」の町と言っているが、何をもちて子育て日本一を目指していくのか町民に伝わってこない、などの意見があった。

日本一を目指すなら何か突出した事業を考慮しては。

**答** 町長就任以来「子育て支援日本一」を掲げ、議員の支援を頂きまい進してきた。単に予算を付けるだけでなく、子育て世代に向けて心のこもったものをと工夫した事業を考えてきた。

町独自の事業としては「こむぎっち子育て10のサポート」を掲げて独自の支援事業を展開している。内容の一部は紙上にも掲載。また新たな試みとして中高生をメインとした「ティーンズ夢フェスティバル」を開催し好評を得

ている。  
令和6年度事業に向けて更なる内容の拡充を検討する。

#### 2 質問 通信機器の管理について

**問** 職員の私物と思われるスマホが机上に散見されるが、庁舎内でのICTツールの使用、PC、スマホ等通信機器は公私の区別はきちんと守られて使用されているのか。

**答** まずPCについては、インターネットを活用した情報の収集や調査は、業務を効率的に遂行する上で必要不可欠であり、また安全にインターネットを閲覧できる仕組みを構築してある。

スマホについては、個人保有の携帯用機器を持ち込むBYODの観点から緊急時等におけるデジタル活用の有効性を認識。担当課においては業務用のスマホを配備してある。

BYOD(Bring Your Own Device)とは・・・職場が用意する情報機器ではなく、従業員が個人所有する情報機器を持ち込んで利用すること。

#### 3 質問 感染症について

**問** 町内の小学校で9月中ごろからインフルエンザが流行している。高齢者にはワクチン接種の助成制度があるが児童・生徒にはない。子どもたちにも接種の助成を考えるとと思うが。

**答** 県内の約3割の自治体の実施していて、その約半数の自治体が小学生以下を対象としている。この事業を実施するには幾つかの課題もある。町としては課題を整理し、近隣の状況も把握し、検討する。

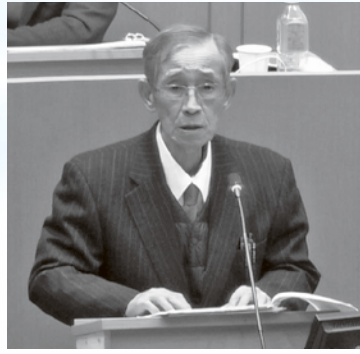




## 新井 實

## 問 観光立国の再興と振興策について

答 今年度内に上里町観光協会設立の準備中



① 観光立国の再興と振興策について

問 上里町観光協会の設立と上里町の観光産業政策における展望と課題について。

答 町には神社仏閣、神流川合戦など歴史的な観光資源が残っている。また関越自動車道の上里サービスエリアにスマートインターチェンジができ、その周りにはこのはなパーク上里があり、この近くの畑は上里梨や小麦など特産品の産地でもあり、地域の歴史や産業を活かした新たな観光コンテンツの開発など多分野にわたる観光施策を効果的に推進するには、観光協会の果たす役割が重要ではないかと考えている。

現在、担当課である産業振興課を中心に、年度内における上里町観光協会設立の準備を進めている。

問 観光が日本経済の成長に及ぼす効果について。

答 地産地消の推進は非常に

大事であり、地域の雇用の確保や観光振興など、町づくりにつながる重要な施策であり、地域の関係機関と連携し、これらの取組を積極的に進めていく。



このはなパーク上里

② 埼玉県の観光地PR不足について

問 埼玉県の魅力度3年連続45位と観光地PR不足解消について。

答 上里町においても県と同様で、多様なメディアを活用し、町の魅力を発信していくことが重要である。また魅力度を高めるためには、新たな観光コンテンツの創出も同時に進めていく必要がある。

③ 神保原駅北まちづくりについて

問 神保原駅北まちづくりの一環としての「小さな駅前を旅するマーケット」の開催について。

答 普段は使われていない空き地などを各マーケット会場に活用し、飲食や雑貨などを販売する様々なお店を来場者が回ることや、地域資源を活かした目的地を提供することで地域を巡る機会を増やし、歩いて楽しむ「まちなか」の構築を目指していく。

④ 保護猫活動の寄付について

問 ネコの愛好家を取り組んでいる保護猫活動などの地域課題解決につながる活動についてふるさと納税の支援について。

答 保護猫活動などの地域課題解決においては、町民や団体、企業等の多様なプレイヤーが手を取り合い、地域全

体で支え合う仕組みも必要となってくることも想定されるので、今後、調査研究を行っていきたくと考えている。

⑤ 子供への性犯罪について

問 子供と接する職場で働く人に性犯罪歴がないか確認する新制度「日本版DBS」法案の抜け穴危惧について。

答 教育長 令和4年4月1日に教職員等による児童生徒性暴力等の防止等に関する法律が施行され、児童生徒等の尊厳を守るため、児童生徒性暴力等の定義のほか、児童生徒性暴力等の防止に関する措置が定められている。これに基づき、教育委員会としては、各小中学校において児童生徒への指導や保護者リーフレットの配布、学校長から保護者へのメッセージでの啓発、さらにリーフレットにおける報告・相談窓口の周知をしている。

## 児玉郡町議会議員後期研修会

研修会  
レポート

金子 義則

### 1月26日 会場：上里町役場 大会議室

今回の研修会では「行政を動かす一般質問」という講演内容で、普段我々議員が定例議会で質問している内容についてどの様に考え又どの様に執行側へ伝えるかと言う事や質問テーマの選定における留意点など考えさせられることが多々ありました。

私と致しましても子ども子育て環境の改善等をテーマにこの2年間一般質問の活動させて頂きましたが、今回の研修でより深く各テーマについて深掘りし勉強し、町民の皆様方がまずは子育てしやすく住みよい上里町とっていただける町になるよう、今後も一般質問の場で今回の研修で学んだことを活かしていきたいと思えます。



## 議会広報広聴常任委員会

委員会  
レポート

戸矢 隆光

### 1月11日 視察先：比企郡小川町

当日は委員全員の出席のもとに行われ、視察先の小川町においても島田町長はじめ、議長、議会広報発行特別委員会の全委員出席のもとにフリートーク方式により行われました。

小川町の議会だよりは109号、上里町の議会だよりは101号と発行した時期がほぼ同じであります。小川町の広報誌は全国の広報誌のコンクールで数々の賞歴があり、事務局が視察の調整を図るのにも数か月を要しました。



予め各委員からの質問に対し文書による説明を受けた後、委員よりそれぞれ



質問が出されました。大きな特徴として、表紙は委員自らカメラに収めてきた写真を掲載、紙面の中にも随所に町民の方が写真や文章で登場しており、他にはないような編集となっているようでありました。一般質問の内容についても、字体を大きくして質問に対する答えを分かりやすく簡略化してあり、議会だよりを開いたときに更に見たくなるような誌面作りを目指しているとのことでありました。定例会開催の1週間前から編集委員会を開催、編集にあたっての約束事を忠実に守りながらやっているとのことでした。

2時間余の研修時間があったという間に経過をする大変実りある研修でした。

1月22日 視察先:群馬県甘楽郡甘楽町、群馬県富岡市

## 群馬県甘楽郡甘楽町 ～デマンドタクシー「愛のりくん」について～

平成23年に「甘楽町地域公共交通会議」を立ち上げ、平成26年よりデマンドタクシー『愛のりくん』の運行が始まり現在に至ります。

- ①運行→タクシー2台で自宅又は指定乗降場所から目的地まで。365日運行(年中無休)。甘楽町が事業者に委託。
- ②運行範囲→町内全域と公立富岡総合病院及び公立七日市病院。※拡大希望者多い。
- ③運行時間→8:00～17:00。1時間毎に事業所出発。1日10便。※30分単位の利用希望者多い。
- ④利用料金→大人300円、子供100円(未就学児無料)、障害者100円(付添人200円)。
- ⑤予約受付時間→8:00～18:00。電話・FAX又は直接事業所へ申し込む。

甘楽町のデマンドタクシーは500円、3人で乗れば1人約170円。高齢者の事を考えると上里町も『予約して使いたい時に自宅で乗降できる』デマンドタクシーが望まれます。



## 群馬県富岡市

### ～子育て健康プラザについて～

- ①経緯→分散化している「子育て世代を支援する施設」を1つの建物に集約。
- ②財源→基金約10億6,630万円、地方債約4億6,890万円、一般財源は1億6,468万円、合計約16億9,988万円。物価高騰等により4億6,988万円の予算オーバー。
- ③年間運営コスト→光熱水費、館内清掃等の合計約2,265万円。今後はソーラーパネルを民間事業者が設置し市が借りる予定。
- ④特記事項→保健センター1階の集団検診室には診察室が3室あり、各種健診(検診)日は医師の診断も実施。2階の多目的ホールは前面総ガラス張りで筋肉トレーニング等の姿見が可能。
- ⑤平成26年に富岡市総合保健センター検討委員会を設置したが、平成31年に白紙撤回。令和2年に子育て健康プラザ基本構想を策定し令和5年3月に竣工。

富岡市は、途中白紙撤回を含め長い年月をかけ、厳しい財源の中で市民に喜ばれる複合施設を完成。

上里町も参考にして欲しいです。



## お知らせ

### 議場等における服装について

上里町ゼロカーボンシティ宣言等に伴い、議会においても省エネ・地球温暖化対策及び働き方改革の一環として、議場等(本会議・全員協議会・各委員会等)における服装について下記のとおり実施することとしました。

1. 実施内容 通年による「ノーネクタイ、ノージャケット等の働きやすい服装」の推奨  
※町民に不快感を与えない節度・清潔感のある服装とすること。
2. 開始日 令和5年12月1日

議会日誌

12月

- 4日 定例会開会、町長の行政報告、一般質問
5日 一般質問
6日 全員協議会、議会運営協議会
7日 議案審議(条例改正、補正予算等)
8日 総務経済常任委員会
文教厚生常任委員会
12日 全員協議会、請願等審査報告、閉会
19日 本庄上里学校給食組合議会
26日 児玉郡市広域市町村圏組合議会

1月

- 7日 上里町二十歳の集い
11日 議会広報広聴常任委員会視察研修
16日 議会広報広聴常任委員会
22日 総務経済常任委員会視察研修
26日 児玉郡議長会後期研修会
29日 文教厚生常任委員会視察研修

2月

- 2日 埼玉県町村議会議長会視察研修会
7日 児玉広域市町村組合行政視察
9日 全員協議会
13日 議会広報広聴常任委員会
16日 議会運営協議会
19日 本庄上里学校給食組合議会
22日 埼玉県町村議会議長会定期総会

第1回3月定例会の日程(予定)

Calendar grid for the 1st meeting of the 3rd regular session, showing dates from 1st to 31st with specific meeting times and topics.

※開会は原則午前9時です。午前中で議事が終了しない場合は、午後
の再開は1時30分です。(時間は変更になることがあります。)
※議事の進行上、休憩が入る場合があります。
※定例会及び各委員会は、傍聴可能です。

第1回3月定例会一般質問一覧

Table listing general questions for the 1st meeting of the 3rd regular session, including names of council members and the topics of their questions.



編集後記

令和6年は元日の能登半島における大地震でスタートしました。2日は羽田空港で飛行機の衝突事故。何やら不吉な年の幕開け。皆さんは1年間に地球上で発生する地震の20%が日本列島で起きている事を知っていましたか。いつどこで起こるか分からない災害、皆さんで危機感

を持ちましょう。先日、埼玉県比企郡小川町へ広報広聴委員会の視察研修に行ってきました。今回は表紙に人物の写真を掲載することにし、公民館の利用団体にフォーカスしました。現委員会のメンバーです。次号からは新メンバーになります。引き続きのご愛読をお願いします。齊藤 崇

議会広報広聴常任委員会

- 委員長 齊藤 崇
副委員長 伊藤 覚
委員 石井 慎也
高橋 勝利
植原 育雄
高橋 仁
戸矢 隆光



掲載を希望して頂きます